※本セミナーはZoomを使ったWEBセミナーです。会場での参加はできません。 NO. 260818

医薬品・ヘルスケア分野における デジタル/AI 関連特許の権利化とFTO 調査のポイント

1名分料金で 2人目無料

【LIVE配信】【アーカイブ配信】

◆日　時：2026年8月21日（金）12:30～16:30
【アーカイブ配信：8/24～9/2（何度でも受講可能）】
◆会　場：【WEB限定セミナー】※ご自宅や職場でご受講下さい。
◆受講料：1名につき49,500円（税込、資料付）
※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円
・2名同時にお申し込みされた場合、2人目は無料（2名で49,500円）
・ライブ配信視聴、アーカイブ配信視聴いずれも受講料は同じです。

セミナーHP https://www.rdsc.co.jp/seminar/260818

セミナーお申込みFAX
０３－５８５７－４８１２
※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講　師】※講師のご略歴等の詳細は弊社HPでご確認下さい

河野特許事務所　所長　弁理士　河野 英仁　氏　ご専門：AI、WEB3関連発明の権利化、米国特許及び中国特許

ご略歴：河野特許事務所、所長弁理士。立命館大学情報システム学博士前期課程修了、米国フランクリンピアースローセンター知的財産権法修士修了、中国清華大学法学院知的財産夏季セミナー修了、MIT(マサチューセッツ工科大学)コンピュータ科学・AI研究所 AIコース、生成AIビジネスコース修了。日本AIメディカル学会会員。AI, IoT, FinTech,ビジネスモデル特許の他、米国・中国特許の権利化・侵害訴訟を専門としている。著書に「世界のソフトウエア特許(共著)」、「中国特許法と実務 第2版」、「AI/IoT特許入門3」がある。

【講座趣旨 / プログラム】　※詳細内容は弊社HPでご確認下さい

ヘルスケア分野で急速に進むデジタル化・AI化を背景に、本セミナーでは医薬品・医療機器・デジタルヘルス領域におけるAI/生成AI特許の最前線を体系的に解説します。特許対象となるデジタル発明の基礎、国内外のAI特許動向、生成AIと従来AIの違い、登録率の変化などを整理したうえで、Google・Microsoft・米国スタートアップの最新事例から、マルチモーダル・AIエージェント・メディカル生成AI・マテリアルズインフォマティクスAIなど先端領域の権利化ポイントを紹介します。さらに、出願戦略、社内発明創出、提携先との知財トラブル防止、クリアランス調査・出願前調査、生成AI活用時の法的留意点まで、実務に直結する知見を提供します。

1. ヘルスケア分野におけるデジタル/AI関連発明の基礎知識と生成AIの最新動向
- －デジタルヘルスケア分野で何が特許の対象となるのか
- －国内外のAI特許出願動向
- －AI関連出願の登録率の推移
- －AI特許の種類
- －生成AIと一般のAIとは何が違うのか

2. 先進企業の医薬品・医療機器・ヘルスケア分野における ビジネス事例を通じて権利化のコツをつかむ
- －Googleの特許戦略とAIエコシステム
- －Microsoftの生成AI特許戦略
- －MicrosoftのAIアルゴリズム特許、Microsoft製品への生成AIの組み込み、他領域への展開
- －マルチモーダルを活用した生成AI特許とビジネス
- －マテリアルズインフォマティクスと生成AI特許
- －生成AIによるAI生成物の権利化と特許作成上の注意点
- －メディカル生成AI特許
- －AIエージェント特許
- －米国スタートアップの生成AIソリューション・ビジネスを解説

3. 生成AI特許の特許化戦略
- －出願のタイミング
- －提携先であるAI/ITベンダーとの知財トラブルを防止するには
- －社内のデジタル分野における出願を活性化する方法
- －社内教育と発明発掘会
- －進歩性の出し方
- －プロンプト、マルチエージェント、マルチモーダル、LLMワークフロー
- －登録事例で学ぶ進歩性

4. デジタル分野に終える特許出願前の調査と、クリアランス調査のコツ
- －クリアランス調査のコツ
- －特許権侵害が発生した場合の対策
- －出願前調査のコツ

5. 生成AIを活用した発明創出と注意点
- －生成AIを用いた発明創出の心得
- －発明者地位の考え方
- －法的な問題点
- －プロンプトノート
- －発明提案書への生成AIの活用と注意点

【質疑応答】

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順
1）Zoomを使用されたことがない方は、こちら（https://zoom.us/download#client_4meeting）からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。
2）セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら（https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf）をご覧ください。
3）開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。
・セミナー資料は開催前日までにお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『FTO調査』セミナー申込書　※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒＜■LIVE　■アーカイブ＞

会社・大学			
住　所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属	E-Mail
①		
②		

会員登録（無料）　※案内方法を選択してください。複数選択可。	□Eメール　□ 郵送

●Webセミナーの受講申込みについて●
必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを入れて下さい。弊社から受付完了のご連絡をいたしまして請求書をお送りいたします。
セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日（土日祝日を除く）で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

受講料の支払いに関してはHPをご覧下さい。
⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/entry
個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。
⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy

R&D SUPPORT CENTER
株式会社Ｒ＆Ｄ支援センター
〒135-0016　東京都江東区東陽3-23-24　VORT東陽町ビル 7F
TEL）03-5857-4811　FAX）03-5857-4812　URL）http://www.rdsc.co.jp/